

家畜衛生情報

中国で高病原性鳥インフルエンザ発生! 年末年始の対策強化・徹底を!!

断続的に発生が見られている鳥インフルエンザですが、本年も11月以降、台湾、ドイツ、ポルトガルそしてオランダと相次いで本病の発生が報告され、12月には中国で高病原性鳥インフルエンザ（H5N2）の発生が確認されました。（別添参照）

【発生情報】

場所：河北省保定市の養鶏場 発生日：12月21日
動物種：家きん（飼養羽数、約13万羽）
血清型：H5N2型（高病原性）

•これから年末年始にかけて人・物の移動が盛んになり、我が国へウイルスが侵入する恐れも一層高まると予想されます。生産者の皆さまには改めて以下の防疫対策の徹底をお願いします!!

「飼養衛生管理基準」の遵守徹底

○飼養家きんの健康観察

異常家きんの早期発見・早期通報

○野鳥・野生動物の侵入防止

○消毒の徹底：

消毒槽、農場専用の衣服・長靴の使用

○部外者の出入り制限

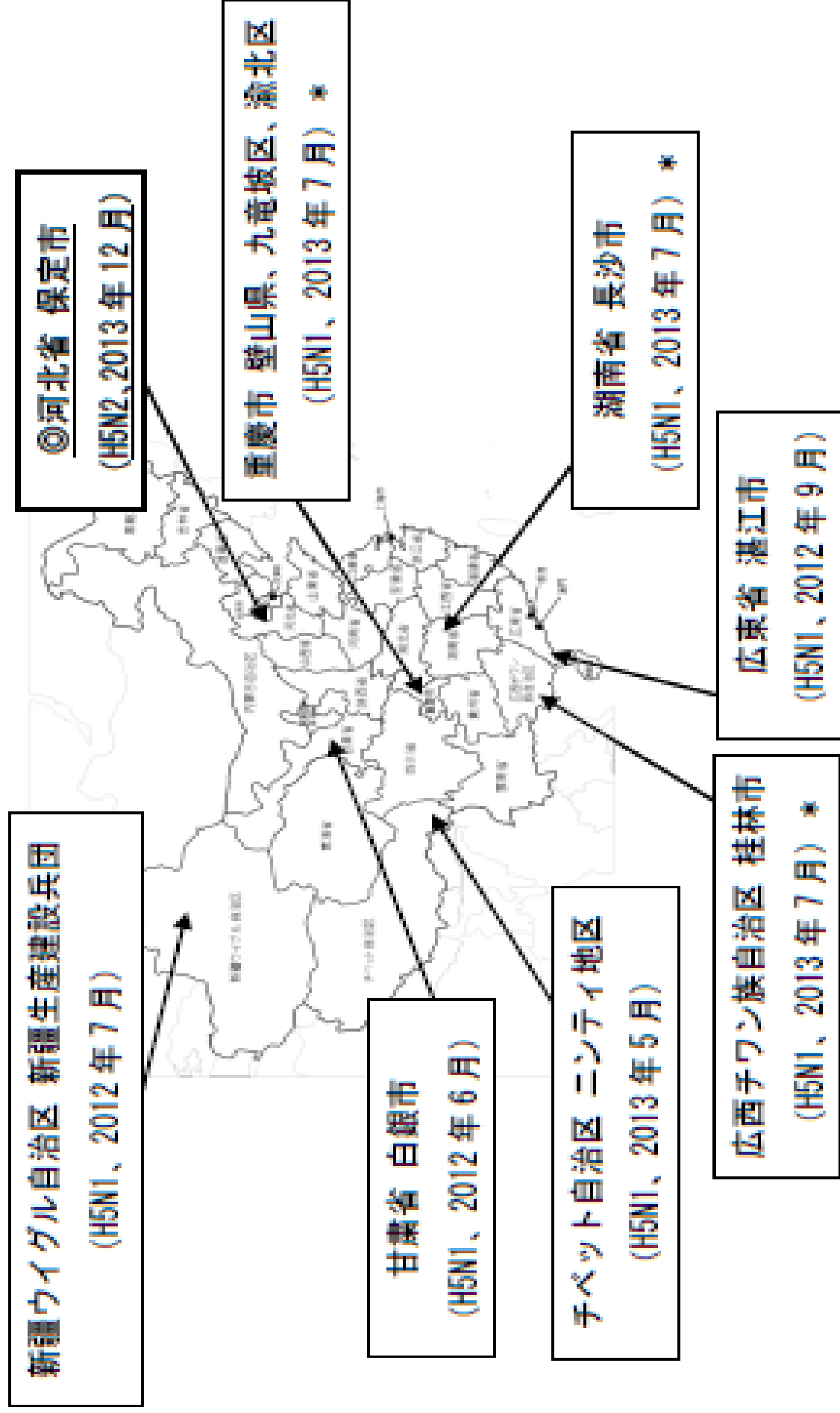
○入退場する人や車両についての記録

※家畜の異常を見つけた時は、家畜保健衛生所へご連絡ください。

中濃家畜保健衛生所
〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井2610-1
TEL(0574)25-3111 FAX(0574)27-3092
E-mail: c24506@pref.gifu.lg.jp



【参考情報：中国における高病原性鳥インフルエンザ発生地図（2012年6月以降）】



*) 中国当局公表資料：生鳥市場で確認 (OIE 未報告)